2020年度離島対策事業協力評価報告書

<2021年9月17日実施>

第三者委員会

事業実施期間: 2020年1月1日 ~ 2020年12月31日 海上輸送を行う者: 小笠原村から補助を受けた第三

*未关心别间。 2020年1月1日 · ** 2020年12月31日 |

海上輸送の方法:特定家庭用機器廃棄物を積載したパレットを船舶に積み込み輸送する。

1輸送単位当たりの台数(少頻度多量輸送時): 少頻度多量輸送以外の輸送方法で実施

輸送事業区分:補助事業 引渡実績集計方法: 離島市町村等集計方式

	エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及びプラ ズマ式テレビ	冷蔵庫 • 冷凍庫	洗濯機 • 衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の 輸送量(台)	335	27	120	167	176	825
交付した助成金額(円)	790, 600	32, 300	104, 400	660, 150	425, 920	2, 013, 370

※: 世帯数及び人口は、2020年国勢調査値

参考: 事業協力実施年度 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021年度

I. 輸送の効率化(少頻度多量輸送)の評価

パレットを使用し1回あたり118台を輸送をしており、少頻度多量輸送を実施していると認められる。

- Ⅱ. その他 市町村の責務の遂行状況の評価
 - ①排出者の負担は助成単価と同額分軽減されていると認められる。
 - ②対象地域からの排出量の全てが、輸送事業の対象になっていると認められる。
 - ③小笠原村の責務(Ⅰ. 及びⅡ. ①、②の責務を除く。)は適切に遂行されていると認められる。

■輸送経路

排出者→小売業者→中間集積所→排出港(父島二見港)→受入港(東京港)→指定引取場所(中田屋千葉工場)総輸送距離:1,043km 総輸送時間:46h50m